



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

336-A-1 R-3Z

MATSUYAMA
SHIRASAGI
LIONS
CLUB

しらすぎ

“大空に翔く白鷺のように”

Vol. 16 No. 4 2008. 6

2007～2008年度国際プログラム

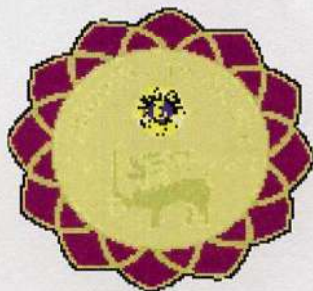
国際会長

マヘンドラ・アマラスリヤ

(スリランカ コロンボLC所属)

「変化への挑戦(Challenge to Change)」

We Serve(われわれは奉仕する)



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

ガバナー 三谷 智省(みたに ともよし)

(高知柏LC所属)



ガバナー スローガン

「ライオンよ、熱き想い・強い絆で ウィサーブ」

ガバナー・キーワード

「情熱・感動」

松山白鷺ライオンズクラブ

会長 スローガン

「大空に翔く白鷺のように」





一年を振り返って



会長 宇都宮真由美

“いつもバタバタした一年でした”

早いもので、もう1年が終わろうとしています。先日の計画委員会では、待ちに待った「チャーターナイト」に関する議題が検討され、時間の経過を改めて感じている今日このころです。今期は事業が多く、いつもバタバタしていたような気がしています。すべての事業に少しずつ関与した私としては、なんだか消化不良を起こしているような気持ちですが、一つ一つの事業に全力で取り組まれた各委員会の方々は、皆様が達成感をもっていらっしゃるのではないのでしょうか。クラブの活動に対する担当委員会の負担の大きさをつくづく感じました。

カンボジアの子どもたちに楽器を送る運動も大詰めに迎えています。楽器も無事に届いたようで、一安心です。私たちが送った楽器を奏でる子どもたちの笑顔が早く見たいものです。贈呈式に参加してくださる皆様、よろしく願いいたします。

最後に、会長・幹事ともに女性で1年間やらせていただきましたが、不慣れのためいろいろご迷惑をおかけしたと思います。ご協力を心から感謝して、1年を振り返ってのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



第一副会長 岡田 康資

“数々の事業をみんなの努力で乗り切れました”

皆様こんにちは。
春もあっという間に過ぎ去り、初夏の気配がしてまいりましたね。
「We Love 石手川」「楽器の発送」も無事終わり、来期に向けての動きで慌しくなってきました。数々の事業をメンバー各位の努力で乗り切る事ができ大変有難く思っております。
宇都宮会長の嬉しそうな言動とは裏腹に、日ごととずしんと責任を感じながらバトンタッチの時を待っている今日この頃です。
今期も後残すところ僅かではありますが、皆様が元気で楽しく活動して頂ける事を希望します。



第二副会長 藤岡 明

“皆さんの頑張りと努力に感謝です”

昨年の7月に事業系の担当副会長として、不安な気持ちのままに16期目がスタートしました。
8月の「空手道大会」、10月の「食育」11月の「スケート教室」3月の「WELOVE石手川」そして、カンボジアに楽器を贈る事業、全て事故も無く無事終了する事が出来ました。(カンボジアに楽器を贈る件は進行中)これも、ひとえに、各委員会の皆さんの頑張り、努力の結果で有ると感謝しています。
後はカンボジアに楽器が無事に届くことを、祈念しつつ、一年を振り返ってのご挨拶とさせていただきます。



一年を振り返って

幹事 藤代 朋子

“幹事職を受けて本当に良かった”



あっという間の一年でした。幹事職という重き荷を背負い、手探り状態で始まったこの一年。こんな事で良かったのだろうか、皆様のお役に立てたのだろうか、反省すべき点はいっぱいありそうですが、私にとっては、楽しい一年でした。

以前は、対外的には女性だからと軽くあしらわれることも、多々ありましたが、今は幹事職として、対等に應對して下さり、この役目を引き受けて本当に良かったと思います。今後もライオンズ活動に対し、前向きな姿勢で努力を積み上げていきたいと思っています。

会計 二宮 節文

“資金の有効利用が図れました”



クラブ会計という私には不得手の任務でしたが、水野さんのしっかりサポートもありまして、大過なく終える事が出来そうです。

年初に、白鷺LCに資金の有効な使い道につきまして、会計からのお願いと説明を致しました。担当委員長さんには何かと御苦勞をお掛けしましたが、お蔭様で少しは資金の有効利用が図れたと思っております。

一年間皆様のご協力有難うございました。

副幹事 高田 政信

“助けってもらってばかりでした”



今年度スタートの決意で、「幹事様の右腕になれる用に」と言う事のスタートでしたがこの1年を振り返ってみれば、「助ける」どころか、逆に 助けってもらってばかりでした。すみませんでした。

私がクラブの行事で心に残っているのは、保健福祉委員会のカンボジアの子供たちに、楽器を贈るお手伝いです。職業がら、ピアノをお渡し出来たのと、梱包作業時に少しは、お役に立てたかなど……？

今年も、1年 皆様 ありがとうございます。

ライオンテーマ 原田 寛

“喜んで！”



「喜んで。」との口癖で引き受けざるおえない状況となったライオンテーマ！諸先輩方を前に興張の中、当初なかなか時間通り進行出来ず、ご迷惑お掛け致しました事をこの紙面を通じお詫び申し上げます。少しずつは慣れを感じ後半少しずつではあります、明るい雰囲気をお心掛け軽いジョークをも言える自分自身の成長を感じ得た一年でした。

又、宇都宮会長に「あんた、私の代わりにカンボジアに行ってや！」と言われた時に「喜んで、ごめんなさい。」と新しい口癖も出だした一年でもありました。皆様大変お疲れ様でした。

テールツイスター 黒田 浩

“出来れば来期も……”



いよいよ、今期もニヶ月足らずとなりました。

役員さんや委員長さんの殆んどが、あとニヶ月最善をつくそう、有終の美を飾ろうと、奮起されていると思いますが、小生にあっては、あとニヶ月しか無いと言う切迫した状態があります。

と申します理由は、シリーズとして取り組んでいますメンバー再発見のコーナーにおいて、最後のお一人までインタラクティブ(対話的)にご紹介すると言う、小生今期最大の課題達成がほぼ絶望的となったのです。

「出来れば来期も続投したいのですが。」「それが何か。？」



一年を振り返って

会員・出席委員会
委員長 中 政勝

“中盤の息切れが残念”



今年度の委員会目標は、出席率の向上と、新会員二名の獲得でした。年度当初は、会員の皆さんの協力を得て、メイクアップ後100%の出席が続き、委員会としても成果を上げることができました。中盤から息切れしたのが残念ですが、今まで以上の活動ができたと思います。また新会員におきまして、宇都宮会長の目標でもある二名の方が入会されました。お二人とも若く、これからの白鷺ライオンズを、背負っていただけると、確信しております。私自身が、仕事が忙しく、委員会の皆さんに助けをいただきながらの一年でした。感謝申し上げます

計画・財務・事業資金獲得委員会
委員長 村井 重美

“とても忙しく、とても楽しい一年でした”



皆さん今年一年間色々お世話になりました。この計画委員会は入会して初めての委員会でした、今までの経験は事業系がほとんどで計画の実務内容が最初は不明でした。この委員会はものすごくハードな委員会で食事の計画から事業資金獲得から獲得したお金の使い道まで、その上に財務を一部確認と幅広いエリアが有り、忙しく瞬く間の一年でした。皆さん今年の御食事はいかがでしたか。井ものを採用したりと、色々工夫はしました。また結婚記念には、お花を送ったり、誕生日には名前入りのケーキを送ったりしました。

この一年間とても忙しく、とても楽しい時間でした、それは委員会メンバーの援助とクラブの会員さんの協力のお蔭と感謝を申し上げます。

PR・IT委員会
委員長 北川 憲一

“名ばかりの委員長でした”



入会時からこの委員会でお世話になり、なんとなく流れのままに委員長と言う大役を務めさせて頂きました。正直委員会メンバーの協力がなければ何も出来ない名ばかりの委員長でしたが、こんな若輩者の我がままを、聞き入れ支えてくれたメンバーの皆さんに心より感謝しています。

また原稿依頼やクラブ通信の取材に快く受けて頂いた皆さん、本当に有難うございました。この一年の経験を良き糧とし、これからの活動に役立てたいと思っております。

最後にもう一度、素晴らしき委員会メンバーの皆さん有難うございました。

保健福祉委員会
委員長 金森 昭

“目標以上の成果が上がりました”



アクティビティー系の委員会は、学生時代のクラブ活動で言えば頭より汗の運動会系の委員会だと実感する一年間でした。例年のアクトとして継続してきた「献血」に、前年度から引継ぎの「カンボジアへ楽器贈呈」に加えて、新年度に入ってから追加で提案実行した「スケートへの招待」と盛り沢山のメニューを何とか消化して来ました。これも、会員各位のご協力の賜物と感謝しております。

スケートとカンボジアの2つのアクトでは、会員の方々の幅広い人脈と実力に助けられ目標以上の成果を上げる事が出来たのではないかと考えています。特に委員会出席率の高さを誇る我が委員会メンバーの結束と実力に小生は、ただ感謝するだけです。

文化会系の傾向の強い会員も当然ですが存在する訳で、どのアクトにも参加の無かった会員もありました。個々の事情は御有りでしょうが、これも委員長としての会員への呼び掛けなどで力不足であったと反省をしています。



一年を振り返って

青少年・国際交流委員会
委員長 洪崎 友二

“目標以上の成果が上がりました”



15周年事業として作成された青少年育成ビジョン「子どもの未来は まちの未来」で新しく取り上げられた食育を具体化したいと考え、探していたところ、こどもまなび隊が作った食育劇と出会い、また、実施する場所を探したところ、新玉小学校が「早寝、早起き、朝ごはん」をテーマにしているとの情報を得、委員の原田さん(新玉小学校の役員)を通じてお話をしたところ、トントン拍子で実施することとなりました。実施した結果は会報で報告したとおりですが、子どもたちの生き生きとした授業への参加、素直な気持ちが表れた感想文に接し、子どもたちの健全な育成に少しは役に立つことが出来たかなと考えています。また、年次大会で優秀賞(保健福祉での評価)をいただき嬉しく思っています。また、次年度も継続する方針であるとのこと、さらに発展させていただきたいと願っております。委員の皆さん1年間ありがとうございました。

環境保全委員会
委員長 中島 邦雄

“達成感を感じています”



任務を全うすることができ、達成感を感じています。
今回「We Love 石手川」を実施するにあたり、あらためて多くの方々の支えがあって成功できたのだなあ、という事を実感しました。ご協力下さった皆様方に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

3 Z 合同例会

2月21日(木)国際ホテル松山にて3Z(北条・松山南・東温・松山金亀・松山中央・松山白鷺各LC)合同例会が約240名の出席にて開催されました。井門1R-RCに来賓出席頂き、続木1R-3ZCの挨拶からはじまり、各LCの会長挨拶が行われ、独自の活動状況や活動方針が紹介されました。また合同アクト贈呈にて、松山市教育委員会へ車の贈呈が行われました。(後日行われた、贈呈式並びに松山市長からの感謝状授与の様子は次頁の写真をご覧ください)例会終了後は懇親会も行われ、二年ぶりに開催された合同例会は各テーブルで懐かしむ声や親睦を深める声、ライオンズに対する熱い声が飛び交い有意義な時間を過ごす事が出来ました。





3Z 合同 アクティビティ 車贈呈式

2/27(水)



献 血

献血のお願い!

いま、患者さんは400mL献血を必要としています!

「1家に1人、1年に1回の献血を!」

① 松山白鷺ライオンズクラブ協力

大街道献血ルーム

2月25日(月)~27日(水)

(成分献血) 10:00~12:30 14:00~17:00
(400mL献血) 10:00~12:50 14:00~17:30

献血のお願い

献血を望むのは患者さんだけでなく、下記に該当する方は献血をご希望ください。

- がんの患者さん(がんの診断後、手術や抗がん剤治療が完了し、経過観察中の方)
- がんの家族(がんの患者さんとの共同生活が困難な場合、がんの患者さんの介護に専念している場合)
- がんの予備軍(がんの発症リスクが高いと診断された方)
- がん以外の病気(がん以外の病気の治療中の方)
- がん以外の家族(がんの患者さんとの共同生活が困難な場合、がんの患者さんの介護に専念している場合)
- がん以外の予備軍(がん以外の病気の発症リスクが高いと診断された方)
- がん以外の病気(がん以外の病気の治療中の方)
- がん以外の家族(がんの患者さんとの共同生活が困難な場合、がんの患者さんの介護に専念している場合)
- がん以外の予備軍(がん以外の病気の発症リスクが高いと診断された方)
- がん以外の病気(がん以外の病気の治療中の方)
- がん以外の家族(がんの患者さんとの共同生活が困難な場合、がんの患者さんの介護に専念している場合)

献血についての詳しいお問い合わせは、
献血の依頼先、本社、献血推進センター TEL:093(9)73-0700

保健福祉委員会委員長 金森 昭

2月25日より27日までの三日間の期間、大街道献血ルームにて活動を行いました。この間に、献血者は、会員7名と紹介者50名に加え、他に130名の協力を得る事が出来ました。しかし、昨年9月の際と比較すると会員紹介者が半減してしまいました。献血への関心が会員の中で落ちてきているのかも知れません。年間目標としていました200cc換算で1,000名以上に対して、今年度は1,336名と達成致しました。献血は、ライオンズクラブの大切なアクティビティだと思います。来年度は、更に会員各位の参加をお願いいたします。



| 献血ルーム | |
|-----------|------------|
| A型 400ml | 本日の必要数 10名 |
| O型 400ml | 本日の必要数 8名 |
| B型 400ml | 本日の必要数 5名 |
| AB型 400ml | 本日の必要数 3名 |

| 献血のお願い | |
|-----------|-----------|
| A型 200ml | → お願いしたい名 |
| O型 200ml | → お願いしたい名 |
| B型 200ml | → お願いしたい名 |
| AB型 200ml | → お願いしたい名 |





We Love 石手川

環境保全委員会委員長 中島邦雄

3月9日の朝5時、目覚まし鳴り、すぐに飛び起きて窓の外を見ました。「よっしゃ！」心配した雨は降ってません。委員会メンバーは、予定時間よりかなり早めに集合しました。前日の打ち合わせ通りに当日の準備を進め、余裕をもって参加者を迎える事ができました。参加者は約850人。開会式の後、4班に分かれて約1時間、清掃作業を行いました。マスコミの取材は愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送の3社。そして今年は、NHK松山放送局の「週刊ほりのうり5」(3月7日放送)にも生出演して事前に事業のPRも行いました。(「放送の中で、ゴミも最後まで“ひきトライ”言うてや」とあるメンバーが言いましたが、無視しました。)

収集したゴミは、軽トラックに8台分ありました。重さにして約3トン。事故もなく無事に「We Love 石手川」は終了しました。作業終了後、何処からともなく、数羽の白鷺が飛んできて舞い降りた時は、まるでドラマを見ている様な感覚になり心が熱くなりました。ご参加頂いた皆様、本当にお疲れ様でした。そして有難うございました。



NHK放送に生出演



愛媛新聞



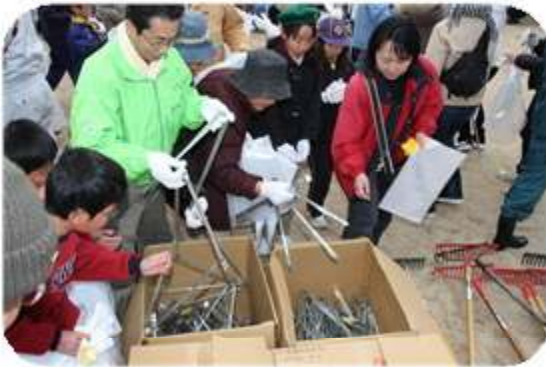
宇都宮 真由美 会長



国土交通省四国地方局松山河川国道事務所長 高松 諭 様



岩田諭毅環境保全副委員長



藤岡 明 第二副会長





カンボジアの子供達に楽器を贈る

保健福祉員会委員長 金森 昭

今回の「楽器を贈るプロジェクト」は、西村前委員長からの引継ぎ案件でした。委員会メンバーからの提案を期中に受けて、市内2小学校に声を掛けて5個の楽器を集めました。これの続く事業として、どの委員会が適切かなど疑問も感じながらも、言い出しっぺの当委員会で担当する事になりました。最初は、「音楽を贈る」と名前を付けましたが、判り易い「楽器を贈る」に名前を変えて活動を始める事にしました。それでも、本当にカンボジア・タサエン村は楽器など必要も無く、中古を売って一儲けかも知れません。又、貧困のどん底で楽器より生命維持を優先する土地かも知れません。先ずは、自分の目で確認をすることから始めたいと考え業務出張中の休日を利用し2泊3日で行きました。そこには、貧しくても力強い活力に満ちた人々と素朴な自然があり、笑顔の可愛い子供たちが居ました。この子ども達に一人1個の楽器を贈ることを目標に決めました。

会員の方々の影響力を拝借し、愛媛県と松山市教育委員会へ働きかけ、全面的な協力を頂く事が出来ました。また県内私立学校の各校にもご協力を頂きました。全く予想出来ない程の沢山の方々のご協力を得て、委員会メンバーは県内や市内の各地に楽器回収に駆け回りました。また南海放送ラジオのキャスター「やのひろみ」さんにも全面的にご協力を頂きラジオでの呼掛けをして頂きました。

結果として、3,361個の各種楽器を集める事が出来ました。目標の2倍以上です。そして、会員の皆さんの力を借りての梱包作業を2回に渡り行いました。さらに不慣れなコンテナ詰め作業と会員の汗をかけたのアクトが続きました。そして、4月25日カンボジアの港に到着しました。いよいよ、現地での贈呈式を迎えます。

楽器は、ハードな道具でしかありません。これらの楽器がきっかけとなって、平和な音楽の世界が定着し、著名な楽器奏者が生まれる事にでもなれば幸いです。

**カンボジアの子ども達に
楽器を贈る**

松山白鷺ライオンズクラブは、「子どもの未来は、まちの未来」の基本テーマのもと、今年度は「カンボジアの子ども達に楽器を贈るプロジェクト」を計画しております。

タサエン村には約1600人の児童がいます。
一人に1個の楽器を送ることを目標に収集を進めます。
多くの量になりますので、県内の中学校を主に協力を呼びかけ、小学校や高等学校、大学にもお願いしたいと考えています。

不要になった楽器を贈ることは、心を通わせる活動として、愛媛県とカンボジアを結ぶ素晴らしいプロジェクトになるでしょう。

King of Cambodia

学校や家庭で不要となった楽器類の収集
○カンボジアは内戦の傷跡が深く、教育の質が低い

タサエン村の子ども達に贈る
○愛媛県人 高山由二さん（日本国際医療を支援する会）
現地活動支援専門家）を通じて楽器を引渡す

使い終わって不要になったものでも、それを必要としている人・国があることを実際に体験して、人を思いやる心を育てていく。

2008年2月末まで収集活動を行い、現地に4月に出発、6月までに現地での引渡しを完了させる予定です。

松山白鷺ライオンズクラブ

事務局 ▶ 松山市一善町1丁目5-10 松山駅前2F TEL ▶ 089-913-1637 FAX ▶ 089-934-3100
E-MAIL ▶ aktra2931kazamor@yahoo.co.jp
F-MAIL ▶ shirasagi@qr.e-catv.ne.jp



中山中学校



北伊予中学校



八坂小学校

タワエン村の皆さんへ

こんにちは。お元気ですか？私たちは、日本の愛媛県松山市八坂小学校の六年生です。タワエン村の暮らしはどうですか？私たちは、タワエン村に住んでいるみなさんのがんばっているところをホームページで見えて感動しました。何もかもが手作りで大変だと思います。ただ、手作りの良いところは、下まよが、たとえ感動が味わえるところです。確かに私たちの国は少し便利になりましたが、その感動はなかなか味わえません。みなさんを見習わねれば、と心から思っています。私たちは、タワエン村に住んでいる人の笑顔がもっとも、見たいです。その願いから、全校の仲間が協力して、みなさんに楽しんでもらうための楽器を集めました。楽器の数は少ないのですが、八坂小学校からの小さな大きな心をプレゼントします。私たちのできることは限られていますが、願うことなら、いくらでもできます。平和な世界が来るように、一生けん命願います。みなさんもあきらめず頑張る、一日一日を大切に生きて下さい。

愛媛県松山市八坂小学校
六年生組一同





4/7 コンテナ積み込み



タサエン村



5/14 楽器がタサエン村に到着 (ピア)を降ろしている)



楽器を手渡す



国歌斉唱



スコール



バットンバン州教育省より感謝状を頂く



当クラブ バナー 贈呈



バンレム国境



村の中心部



左手に金属探知機を持ち地雷探索中



最前列左から当クラブメンバー 九鬼一喜、浅井輝夫、三浦賢俊、金森 昭さんの4名



例会風景

1/24



次期 3ZC 決定
二宮 節文 さん

卓話

3/21



原田 寛 さん

4/17



兵頭 史 さん

4/3



MJF 盾贈呈
宇都宮 真由美さん



会員ご結婚祝い
米田 佳代子さん

4/17



会員子女ご結婚祝い
永井 俊昭さん

第54回地区年次大会(高知県民文化ホール)

336複合地区第54回年次大会(広島国際会議場)

4/13



参加者 宇都宮真由美、藤代朋子、二宮節文、岡田康資、藤岡 明、田中 勝、篠崎和夫さんの7名

5/11



参加者 宇都宮真由美、藤代朋子、二宮節文、岡田康資、藤岡 明、村井重美、岩田論毅さんの7名



ク ラ ブ 通 信

今期最後のクラブ通信を飾って頂くのは、派手なパフォーマンスで例会を静まり返らした…失礼！例会を盛り上げてくれたテールツイスターの黒田さんです。御存知の方も多いと思いますが、「ガーディアンエンジェルス」と言う犯罪防止ボランティア団体に所属され、日夜活躍をしておられます。松山支部が活動を始めたのが2003年6月28日からとの事で、比較的新しい支部ではありますが、黒田さんはさらに一年前から広島支部に所属され活動されたそうです。「なぜ入会されたのか？」の問いに、「友人が帰宅途中に変質者から被害を受け、警察に被害届を出しに行ったら、この様な犯罪が増えているとの事実を聞き、少しでも未然に防げたらと思って！」と語る黒田さんは逞しく、テールの時とはまるで別人でした。現在の松山支部には19歳～63歳までの15名が所属され、毎週、金・土の夜間で通常活動を行い、イベント等の催しがあれば昼間も参加して活動される事があるそうです。「パトロール中印象深い出来事は？」の問いに、「沢山の事があって、どれも印象深く一言では表せない」と言われる位、色々あったそうで、危険が及ぶ事も想定し護身術の指導を受けたり、あらゆる場面に対応出来る様に対話訓練も行っておられるとの事で、なるほど！それがテールの時間に生かされているのか…と考えるのは私だけでしょうか？！パトロール地区は繁華街が中心で、やはり大街道とその近郊が多く、勿論移動は徒歩か自転車らしく体力勝負の面もあるそうですが…ホント？と考えるのはやっぱり私だけでしょうか？！何はともあれ、お体には気を付けて頑張ってください。最後に「ガーディアンエンジェルス」として今後やりたい事を聞いたところ、「子供が自らの手で、犯罪に遭わない、我が身の安全を守る為のスキル習得のセミナーを実施したい」との事で、是非実行して頂きたいものだと感じました。そして一言「モットーは“Dere to Care”(見て見ぬふりはしない)」で締めくくって頂き、黒田さんの強さと優しさを改めて感じた取材でした。忙しい中、本当に有難うございました。今期クラブ通信として当クラブメンバーの意外な一面や、驚愕の過去、新店舗の紹介をさせて頂きました。大変お忙しい中、取材協力して頂いた皆さん本当に有難うございました。



発足時のメンバー
(後列中央が黒田さん)
何やら前列右にも似たような方が…



こ、これも仕事…

変なヤンキー集団ではありません！



クラブスケジュール

2008年7月～10月 松山白鷺ライオンズクラブ予定表

| 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | |
|--------|------------|--------|--------------------------|--------|------------|--------|------|
| 1日(火) | | 1日(金) | | 1日(月) | | 1日(水) | |
| 2日(水) | | 2日(土) | 1Rガバナー公式訪問 事業資金獲得土曜夜市 | 2日(火) | | 2日(木) | 第1例会 |
| 3日(木) | 第1例会 | 3日(日) | | 3日(水) | | 3日(金) | |
| 4日(金) | | 4日(月) | | 4日(木) | 第1例会 | 4日(土) | |
| 5日(土) | | 5日(火) | | 5日(金) | | 5日(日) | |
| 6日(日) | | 6日(水) | | 6日(土) | | 6日(月) | |
| 7日(月) | | 7日(木) | 第1例会 | 7日(日) | | 7日(火) | |
| 8日(火) | | 8日(金) | | 8日(月) | | 8日(水) | |
| 9日(水) | | 9日(土) | | 9日(火) | | 9日(木) | |
| 10日(木) | | 10日(日) | | 10日(水) | | 10日(金) | |
| 11日(金) | | 11日(月) | | 11日(木) | | 11日(土) | |
| 12日(土) | | 12日(火) | | 12日(金) | | 12日(日) | |
| 13日(日) | | 13日(水) | | 13日(土) | 第1回3Z諮問委員会 | 13日(月) | 体育の日 |
| 14日(月) | | 14日(木) | | 14日(日) | | 14日(火) | |
| 15日(火) | | 15日(金) | お盆 | 15日(月) | 敬老の日 | 15日(水) | |
| 16日(水) | | 16日(土) | お盆 | 16日(火) | | 16日(木) | 第2例会 |
| 17日(木) | 第2例会 | 17日(日) | | 17日(水) | | 17日(金) | |
| 18日(金) | | 18日(月) | | 18日(木) | 第2例会 | 18日(土) | |
| 19日(土) | 事業資金獲得土曜夜市 | 19日(火) | | 19日(金) | | 19日(日) | |
| 20日(日) | | 20日(水) | | 20日(土) | | 20日(月) | |
| 21日(月) | 海の日 | 21日(木) | | 21日(日) | | 21日(火) | |
| 22日(火) | 球委会 | 22日(金) | | 22日(月) | | 22日(水) | |
| 23日(水) | | 23日(土) | | 23日(火) | 秋分の日 | 23日(木) | |
| 24日(木) | | 24日(日) | 空手大会(第2例会) | 24日(水) | 球委会 | 24日(金) | |
| 25日(金) | | 25日(月) | | 25日(木) | | 25日(土) | |
| 26日(土) | 事業資金獲得土曜夜市 | 26日(火) | 球委会 | 26日(金) | | 26日(日) | |
| 27日(日) | | 27日(水) | | 27日(土) | | 27日(月) | |
| 28日(月) | | 28日(木) | | 28日(日) | | 28日(火) | 球委会 |
| 29日(火) | | 29日(金) | | 29日(月) | | 29日(水) | |
| 30日(水) | | 30日(土) | | 30日(火) | | 30日(木) | |
| 31日(木) | | 31日(日) | | | | 31日(金) | |

| | | | |
|---|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・総協会の配布 ・手帳の配布 ・国際大会 ・麻薬撲滅運動 ・国際平和ポスターコンテスト | <ul style="list-style-type: none"> ・第一回諮問委員会 ・会報誌の発行 | <ul style="list-style-type: none"> ・地区ガバナー公式訪問 | <ul style="list-style-type: none"> ・世界ライオンズサタデー ・薬物乱用防止中予大会 ・東洋東南アジアフォーラム |
|---|--|---|--|

各会は予定を記入しておりますので事務局へご確認ください。



あとがき

今回も「カンボジアへ楽器を」「WeLove石手川」と大きな事業があり、全てを紹介出来ませんが、担当委員会の努力と各事業が持つ大きな成果が伝われば幸いです。掲載出来なかった写真等はHPでアップしていきますので、HPの方もご活用下さい。多くの方に原稿依頼をし、取材をさせて頂き無事今期を終了する事が出来ました。本当に有難うございました。

PR・IT委員会メンバー

- | | | | |
|-----|-------|------|--------|
| 委員長 | 北川 憲一 | 副委員長 | 河端 民平 |
| | 一矢 光一 | | 芝 壽彦 |
| | 玉井 芳二 | | 高田 政信 |
| | 和田 忠則 | | 兵頭 史 |
| | 御手洗 孝 | | 米田 佳代子 |

今期会員純増2名見事達成しました。
次年度も頑張って達成しましょう。
例会欠席時は、必ずメイクして下さい。
各アクティビティに積極的に
参加しましょう。

PR・IT委員会からのお礼

今年度のクラブ会報誌も、無事すべて発行する事ができました。
これもひとえに皆様のご協力の賜物と感謝しております。
また、今年度はホームページもリニューアルして、より見やすく
更新頻度も高め、活動報告や新着情報を充実させました。
過去の会報誌もアップされておりますので是非ご活用下さい。
次年度も益々内容豊富で楽しい会報誌の発行に努めていきますので、
皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

ホームページURL <http://www.lions.qee.jp/>

携帯サイト <http://www.lions.qee.jp/i/>

例会場▶松山全日空ホテル

例会日▶毎月第一・第三木曜日

クラブ編▶松山市一番町一丁目13-5 TEL.089-913-1637

発行▶336-A地区 IR-3Z 松山白鷺ライオンズクラブ

編集▶発行人 PR・IT委員会

印刷▶事務局 PR・IT委員会

URL▶<http://www.lions.qee.jp/>

メール▶sirasagi@lions.qee.jp

MATSUYAMA SHIRASAGI



“白鷺の住めるまちづくり”
松山白鷺ライオンズクラブ